

講義名	ブライダルコーディネーション論III			授業形態	
担当教員	道前 美佐緒	開講期・曜日・時間		後期 火曜日 4 時限	
		単位数	2	履修開始年次	2 年生
				ナンバリング・コード	BRL280

主題と概要
ブライダルコーディネーション論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの知識を統合し、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会（BIA）認定のアソシエイト・ブライダルコーディネーター検定合格をめざすと同時に、国家検定ブライダルコーディネータ技能士3級合格も視野に入れて学びを深めます。 新規接客業務を理解し、ロールプレイをとおして接客語法を身に着け、プレゼンテーション能力を高めます。結婚式・披露宴のプランニングには、多様な婚礼商品の知識が不可欠です。伝統的な慣習や地域独自の風習から、海外文化を取り入れた斬新性のある商品まで、幅広い知識を身につけます。そのうえで、顧客にニーズに対応したウエディングを企画・提案することを、実習をとおして理解することが出来ます。また、グローバル化が進出し、婚姻の多様性が認められる社会において、国際結婚や在日外国人の結婚式、また、海外からの招待客への対応も、ますます求められています。海外の婚礼文化について学び、グローバル化するブライダルビジネスに対応するための知識を得ることが出来ます。 獲得した幅広い知識を、自身の新たな視点で再構築して、新しいブライダル商品を生み出すことを試みます。グループワークにより、ウエディングと観光を連関させたプランや、新しい演出などの考案に取り組めます。プレゼンテーションに対し、ホテルの方の講師をいただき、実用可能性を検討します。 また、本講義の最終試験として、アソシエイト・ブライダルコーディネーター検定を受験します。講義中の検定対策をとおして、合格を目指します。

到達目標
- ブライダルに関する用語を身につけ、活用できる。 - ブライダルコーディネーターの業務を理解し、必要な基礎知識を身につける。 - 授業内でのロールプレイングを通して、打ち合わせに必要な語術を修得する。 - アソシエイト・ブライダルコーディネーター検定資格を取得することができる。 - 海外の婚礼文化を理解し、グローバル化するブライダルビジネスに対応することができる。

提出課題
中間レポート： ロールプレイの振り返りと、担当したモデルカップルへのプレゼン資料を提出していただきます。 期末試験：ASS検定試験が期末試験となります。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法
授業内で質問を共有し、フィードバックします。 また、検定対策並みの解説を行います。

評価の基準
中間レポート 3 0 % 期末試験 7 0 %

履修にあたっての注意・助言他
アソシエイト・ブライダルコーディネーター及び、ブライダルコーディネータ技能士3級合格には、ブライダルコーディネーションⅠ、Ⅱ及びブライダル事業論を履修し、知識を修得することが必要です。

教科書				
・ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード、	（公社）日本ブライダル文化振興協会	（公社）日本ブライダル文化振興協会	3850	000000

参考図書				
なし。				

その他

授業計画
第1回：新規接客業務 新規接客業務を理解し、ブライダルマーケットの現状を把握する。 予習内容：ブライダルコーディネーションⅡの講義資料・ノートを確認・復習すること（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第2回：新規接客業務：館内案内 結婚式と披露宴の基礎知識確認問題（教科書p16-19,24,70-87、148-169）に取り組んだうえで、館内案内の実習をします。 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第3回：新規接客業務：ヒアリング 新規接客業務の基礎知識確認問題（教科書p92-113）に取り組んだち、ヒアリング実習をします。 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第4回：新規接客業務：店の事務 約款や申込書、スケジュール説明、席など、事務的知識を得る 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第5回：新規接客業務実習：ロールプレイ 新規接客業務知識確認問題（教科書p25-26,p114-124）に取り組んだうえで、ロールプレイの課題カップルについて検討します。 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第6回：新規接客業務実習：ロールプレイ 新郎新婦役を演じる学生をチームとプランナーチームに分かれ、新規接客のロールプレイをします。 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第7回：新規接客業務実習：ロールプレイ 新郎新婦役を演じる学生をチームとプランナーチームに分かれ、新規接客のロールプレイをします。 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第8回：コーディネート業務：衣装の選択 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第9回：コーディネート業務：アイテムの選択 知識確認問題（教科書p128-142）に取り組んだのち、ブーケ、引出物、記念アイテム、ペーパーアイテムの手配業務を学びます。 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第10回：コーディネート業務：ブライダルビジネスと婚礼の基礎知識の再確認 知識確認問題（教科書p143-151）に取り組んだのち、見合いから結婚までの基礎知識を学びます。 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第11回：海外の婚礼文化：欧米の婚礼文化 知識確認問題（教科書p13）に取り組んだ後、アメリカンウエディングについて学びます。 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第12回：海外の婚礼文化：アメリカンウエディング 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第13回：海外の婚礼文化：イスラム教・ユダヤ教・ヒンズー教 予習内容：授業で指定された教科書の該当ページを講読し、質問事項を確認する（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第14回：予習内容：講義ノートを復習し、過去の練習問題に取り組むこと（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 第15回：予習内容：講義ノートを復習し、過去の練習問題に取り組むこと（120分） 復習内容：講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組むこと（120分） 定期試験

授業形態（アクティブ・ラーニング）			
	ア：PBL（課題解決型学習）	☐	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート	☐	エ：グループワーク
☒	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（A L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
この科目は、ブライダル関連企業での就業に必要な知識を学び、国家検定合格へ導くものです。 検定合格という明確な目標に向かって努力し、専門知識を深めることは、本学の学位認定・学位授与の方針と一致します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述
テキストの内容に基づき情報収集したうえでのディスカッションやグループワークを行います。それらを通して、新たな発想や他者理解の視点を得ることができます。

実務経験の有無及び活用
実務経験あり （公社）日本ブライダル文化振興協会任命　ブライダルコーディネータ職種技能検定「指定試験機関技能検定委員」ブライダルプロデュース会社経営、結婚式場顧問など、ブライダル業界を中心に広く企業の人材育成を担った経験を活かし、これからのブライダル業界に求められる発想力や実行力を養います。

備考
シラバスに記述した教科書のページ数は、教科書の発行年度よりことなるので、新年度の授業内で再確認します。 また、ASS検定の資格取得に対する合格点は、70点以上です。授業の単位取得は、期末試験と中間レポートの総合点となるので、検定に不合格であっても、授業の単位取得は可能です。